

Graduation Policy (GP)	
記入者氏名	
記入年月日	2006年4月1日
学部・研究科名	経済学部
学科・専攻等名	経済法学科
コース等名	
細分名	
経済学部の教育目的(具体的に記述・箇条書き)	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 「発見し、はぐくみ、かたちにする」を体現する人材を育成する。 2. 自ら問いを見だし、見出した問いを自らの中にはぐくんで解決の方策を探求したり、あるいは自ら進むべき道を模索したりすることのできる人材を育成する。 3. 探求や模索の結果得られた知見や考えを生かす能力を養い、世界や社会に貢献し得る実践的経済人を育成する。 	
経済学部の Graduation Policy(具体的に記述・箇条書き)	
経済法学科の教育目的(具体的に記述・箇条書き)	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 身近な法の実現を目指す、法的思考・理解・対応能力の養成。 	
経済法学科の Graduation Policy(具体的に記述・箇条書き)	
<ol style="list-style-type: none"> A. 国家や人権、市民生活に関する法的諸制度や理論、問題状況について理解し、分析し対処しうるための基礎知識やその応用能力を身につけている。 B. 企業や経済に関する法制度やその運用、直面する問題状況を理解し、分析し対処しうる基礎知識や応用能力を身につけている。 C. 社会生活における法制度、理論を理解し、分析し対処しうる、とくに少数者、弱者の利益に配慮することに関する基礎知識や応用能力を身につけている。 D. 公行政に関する法制度や理論、政治に関する諸状況や理論について理解、分析し対処しうる基礎知識や応用能力を身につけている。 	

